

## 第30回全県小学生バドミントン選手権大会要項

- 1 主 催 秋田県小学生バドミントン連盟
- 2 主 管 秋田県バドミントン協会・秋田県小学生バドミントン連盟・秋田県社会人クラブバドミントン連盟
- 3 後 援 美郷町、美郷町教育委員会（予定）
- 4 日 時 令和8年2月7日（土） 各種目のベスト8決定まで 午前9時～  
〃 8日（日） 各種目の準々決勝以降 午前10時～  
※ エントリ数により変更となる場合があります。組合せ会議にて最終決定します。
- 5 会 場 美郷町総合体育館リリオス（美郷町飯詰字糠塚18-1 0187-86-8300）
- 6 競技方法
  - ・ 学年別のシングルス（全学年）及びダブルス（4年生以上）
  - ・ ダブルスは同一クラブのペアに限る。
  - ・ 3年生以下のペアの4年生ダブルスへの出場を認める。
  - ・ 一人1種目とし、敗者戦は行わない。
  - ・ 線審については、当該コートにおける直前の試合をした選手が行う。
  - ・ 第1試合の線審については、各クラブの協力（2人）で行う。
  - ・ 1、2、3年生で線審ができない場合については、出場選手の所属クラブの協力で行う。
  - ・ シード決定戦を行う。（3位まで表彰する。）
- 7 競技規則 令和7年度の（公財）日本バドミントン協会「競技規則」及び「大会運営規程」並びに「公認審判員規程」に基づいて行う。
  - (1) 全試合ラリーポイント制とする。
  - (2) 1、2、3年生男女の試合は1ゲーム15点、2ゲーム先取の3ゲームで行う。スコアが14点オールになった場合は、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームの勝者となる。20点オールになった場合には、21点目を取得したサイドがそのゲームの勝者となる。3ゲーム目は、どちらかが8点に達したときにエンドを変える。
  - (3) 上記以外の試合は、競技規則どおり1ゲーム21点、2ゲーム先取の3ゲームで行う。スコアが20点オールになった場合は、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームの勝者となる。29点オールになった場合には、30点目を取得したサイドがそのゲームの勝者となる。3ゲーム目は、どちらかが11点に達したときにエンドを変える。
- 8 参加資格
  - ・ 令和7年度秋田県バドミントン協会及び秋田県小学生バドミントン連盟に登録済みの小学生とする。
  - ・ 本大会出場につき保護者の同意を得たものであること。

- 9 参加料 シングルス2, 000円、ダブルス4, 000円
- 10 振込先 北都銀行秋田西支店 秋田県小学生バドミントン連盟事務局 加藤尚之  
普通 口座番号 013-0756592
- 11 申込先 別添の申込書に入力の上、下記のアドレスにメールで申し込むこと。

秋田県小学生連盟理事長 小松英昭 宛て

h-komatsu687@os-kouiki.org

※ 必ず学年別、男女別で申し込むこと。

※ 必ず所属団体内のランク順に申し込むこと。

- 12 締め切り 令和7年12月31日(水) 必着
- 13 表彰 各学年3位まで表彰するが、メダルは優勝者のみに授与する。
- 14 その他 (1) 会場までの送迎は、引率者が責任を持って行うこと。  
(2) 競技中の飲み物は、スクイズボトルやキャップ付きの容器で、水滴がフロアに落ちないもののみ認める。  
(3) 弁当の空箱やゴミ等は各自持ち帰ること。  
(4) 競技中の着衣は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。  
(5) ウェア(上衣)背面に連盟規定のゼッケンを着用すること。  
(縦15~20cm、横25cm 上段:所属団体名 下段:氏名)  
文字列の高さは6~10cmとする。  
(6) 試合の進行状況によっては、試合開始時刻やコートを変更して行うこともあるので、コールには十分注意すること。  
(7) 組合せ会議は、令和8年1月11日(日)午後1時30分から秋田市中心市民サービスセンター(秋田市役所通称センタース)で行う。  
欠席の場合は一任とする。  
(8) 体育館の開館は午前8時、監督会議は午前8時30分から本部にて行う。※ 体育館の開館時刻はあくまで予定。組合せ会議時に正式に連絡する。  
(9) 競技中に起きたけがなどの応急処置は行うが、その他の責任は負わない。  
(10) 申込書記載の個人情報については、本大会関係以外の目的には使用しない。  
(11) 本大会を令和8年度強化指定選手選抜対象大会とする。  
選手の選抜に当たっては、2月23日(月:振替休日)に予定している選考会(本大会男女4・5年生シングルスベスト8及びダブルス1位・2位の選手を対象としたトライアウト方式の選考会(シングルの選考会))の成績及び選手の力量、過去成績等を総合的に判断して決定する。なお、場合によっては、3年の上位選手を選考会に参加させる可能性もある。